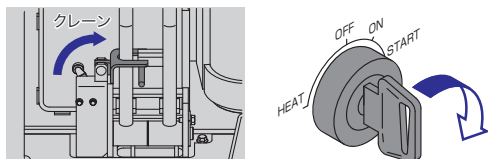


ミニ・クローラークレーン簡易操作マニュアル

このマニュアルは、取扱説明書からの抜粋です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

クレーン作業開始

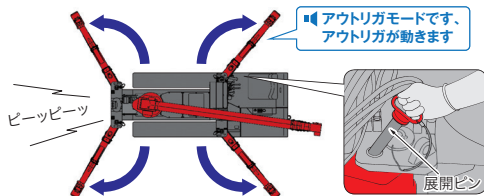
1 インターロック装置を「クレーン」側にしてエンジンを始動する



- ① 走行レバー下にあるインターロック装置を「クレーン(右)」側に倒します。
- ② スタートスイッチを回して、エンジンを始動させます。

⚠ ● 走行操作は不可 ● エンジン始動直後、約2秒間操作禁止

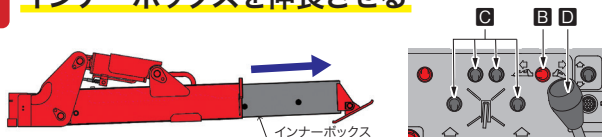
2 アウトリガを展開する



- ① 展開ピンを抜き、手でアウトリガを展開位置まで回転させ、再びピンを差込み固定します。

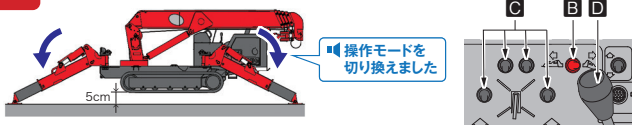
⚠ 手順5の液晶表示でない場合は、A作業モードスイッチを「アウトリガ(上)」側に倒す

3 インナーボックスを伸長させる



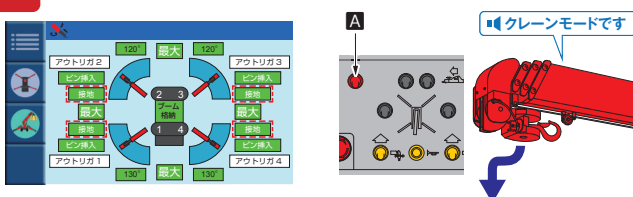
- ① Bアウトリガ縦・横選択スイッチを「横(左)」側に倒します。
 - ② Cアウトリガ作動選択スイッチを「張出(下)」側に倒します。
 - ③ Dアウトリガ操作レバーでインナーボックスを最大まで伸長させます。
- ⚠ ● 作動油圧バランスにより4本同時伸長できない場合は単独操作で調整する
● 伸長と縮小の同時操作は不可

4 クローラが5cm浮くようアウトリガを設置させる



- ① Bアウトリガ縦・横選択スイッチを「縦(右)」側に倒します。
 - ② Cアウトリガ作動選択スイッチを「張出(下)」側に倒します。
 - ③ Dアウトリガ操作レバーでクローラを地面から5cm程度浮上させます。
- ⚠ ● 水準器を確認しながら、機体は水平に設置する
● 作動油圧バランスにより4本同時伸長できない場合は単独操作で調整する
● 伸長と縮小の同時操作は不可

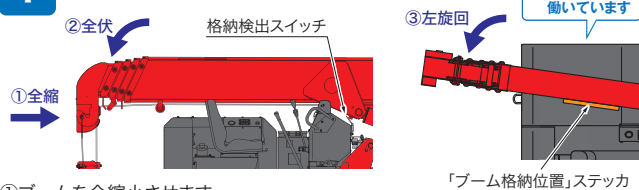
5 フック格納を解除する



- ① アウトリガ1～4のステータス「接地」を確認します。
- ② A作業モードスイッチを「クレーン(下)」側にします。
- ③ フックを巻き下げ、フック格納を解除します。

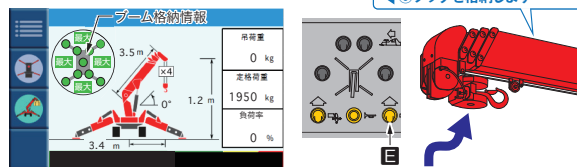
クレーン作業終了

1 ブーム格納の準備をする



- ① ブームを全縮小させます。
 - ② ブーム格納位置手前(運転席左側)で、ブームをいっばいに伏せます。
 - ③ ブーム手前側面がブーム格納位置ステッカのラインまでくるように左旋回させます。
- ⚠ ● 格納作時、挟み込みに注意 ● ブーム格納位置で旋回操作が自動停止

2 フックを格納する



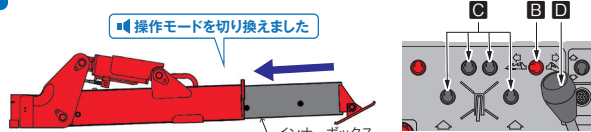
- ① 液晶表示のブーム格納情報が緑色に切替わっていることを確認します。
 - ② フックが自動停止するまで巻き上げます。
 - ③ Eフック格納スイッチを上にしてフックを格納します。
- ⚠ ブーム未格納(ブーム格納情報●)の場合はアウトリガ操作は不可

3 アウトリガを浮かせる



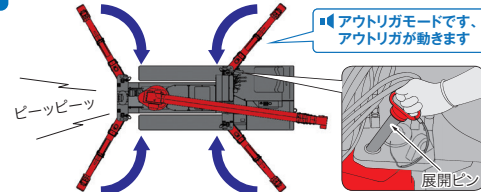
- ① A作業モードスイッチを「アウトリガ(上)」側にします。
 - ② Bアウトリガ縦・横選択スイッチを「縦(右)」側に倒します。
 - ③ Cアウトリガ作動選択スイッチを「格納(上)」側に倒します。
 - ④ Dアウトリガ操作レバーで、全ての縦シリンダを完全に縮小させます。
- ⚠ ● 作動油圧バランスにより4本同時縮小できない場合は単独操作で調整する
● 伸長と縮小の同時操作は不可

4 インナーボックスを縮小させる



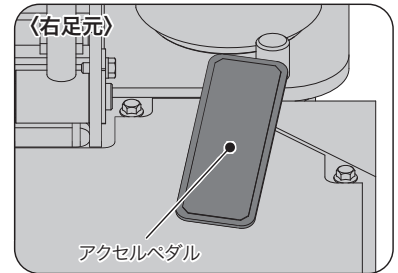
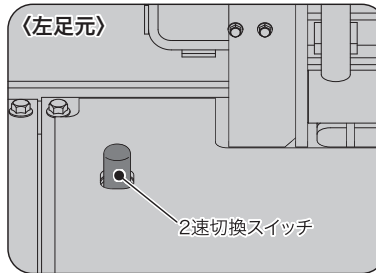
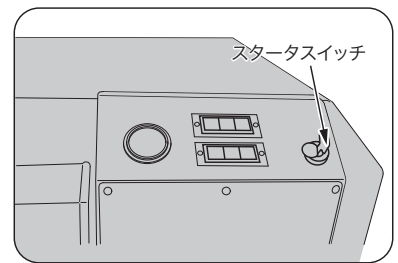
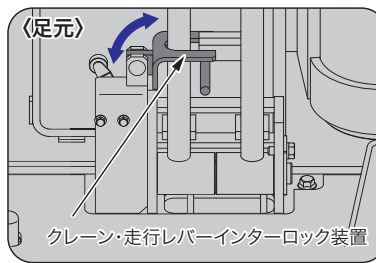
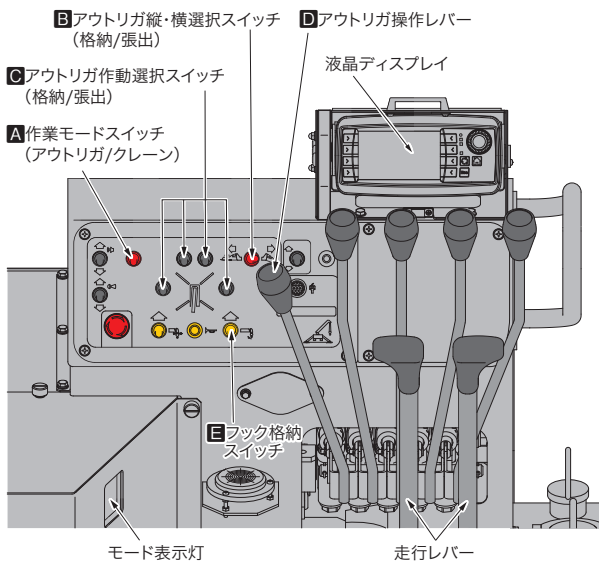
- ① Bアウトリガ縦・横選択スイッチを「横(左)」側に倒します。
 - ② Cアウトリガ作動選択スイッチを「格納(上)」側に倒します。
 - ③ Dアウトリガ操作レバーで、完全に縮小させます。
- ⚠ ● 作動油圧バランスにより4本同時縮小できない場合は単独操作で調整する
● 伸長と縮小の同時操作は不可

5 走行姿勢に戻します



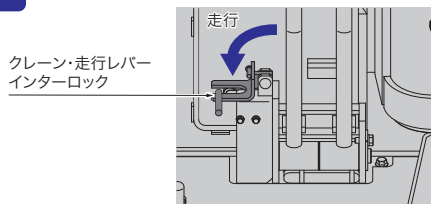
- ① 展開ピンを抜き、手でアウトリガを格納位置まで回転させ、再びピンを差込み固定します。
- ⚠ 1本でも展開位置から展開ピンを抜くと警報音停止

運転席の各操作スイッチ・操作レバーの名称・配置



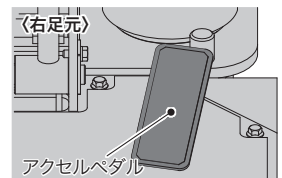
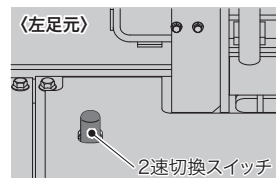
キャリアの走行

1 インターロック装置を「走行」側にする



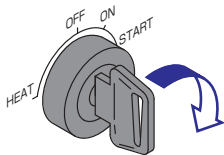
走行レバー下にあるインターロック装置を「走行(左)」側に倒します。
 ⚠ クレーン(アウトリガ)操作は不可

4 スピードを調整



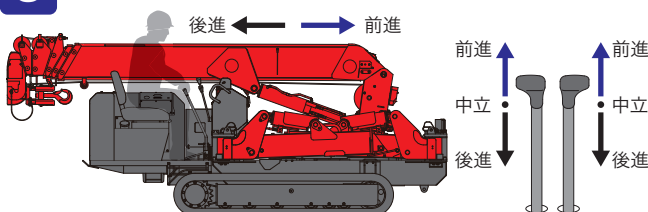
車速調整は走行レバーを倒した後、右足元にあるアクセルペダルを踏むことにより行えます。また走行時、左足元にある2速切換スイッチを踏んでいる間のみ、スピードアップします。

2 エンジンを開始する



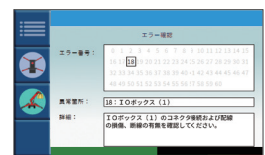
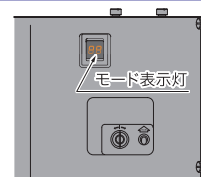
スタートスイッチを回して、エンジンを始動させます。
 ⚠ エンジン始動直後、約2秒間操作禁止

3 走行レバーで前進・後進・停止



運転席に座り、左右の走行レバーを操作し、移動します。
 左右の走行レバーを中立位置にすると自動的にブレーキがかかります。
 ⚠ 登坂能力: 23° (直進傾斜角にて)

クレーンが動作しないときは



装置異常時には、モード表示灯に該当番号が点滅します。また、液晶ディスプレイにもエラー番号が表示されます。対応方法等の詳細は、取扱説明書をご覧ください。

操作異常時モード表示(点滅)の一例

00	ラジコンモード時に、手動レバーを操作しています。
04	アウトリガモード時に、クレーン操作を行っています。 またはクレーン操作とアウトリガ操作を同時に行っています。
10	巻過状態で「起・巻上・伸」操作を行っています。
15	定格荷重制限装置による自動停止状態で「伏・巻上・旋回(危険側)」操作を行なっています。
97	クレーンインターロック中に、アウトリガ操作を行っています。 またはクレーンインターロック中に、「伏・旋回」操作を行っています。

